

診療所従事医師変更届出書の記載要領

事案	届出により診療所を開設した者が診療所の従事医師を変更した場合 ※法人開設の場合は不要		
根拠法令	医療法施行令第4条第3項		
提出期限	変更後10日以内(変更日から起算)	様式	12
添付書類	1 新たに従事医師が勤務した場合は、その医師の医師免許証の原本及び写 2 新たに従事医師が勤務した場合は、その医師の履歴書		
提出部数	1 部		
手数料	なし		

様式の記入要領	
「開設者」欄	1. 開設者医師個人の住所地(住民票のある住所地。)を記載する。 2. 「印」は、認印でも可。
1 開設者の住所・氏名	1. 開設者医師個人の住所地(住民票のある住所地。)を記載する。 2. 氏名は、開設者医師個人の氏名を記載する。
2 診療所の名称	開設届又は変更届されている名称を記載する。
3 開設の場所	1. 住居表示法が実施されている地域は、これによる。 「〇丁〇番〇号」、「〇番〇号」と省略せずに記載する。 2. 住居表示法が未実施の場合、地番で記載する。 3. ビル内での開設の場合は、ビルの名称と階数まで記載する。 「〇×ビル〇階」
4 現に診療に従事している 医師・歯科医師の氏名・ 担当診療科名・診療日・ 診療時間の変更	当該診療所に勤務している医師、歯科医師について変更があった場合 記載する。 1. 医師、歯科医師の氏名、担当診療科、診療日及び診療時間を新・旧 ともに記載する。 2. 診療日は該当する欄に○を記載する。 3. 診療時間は、当該診療日に対応する時間をそれぞれ記載する。 4. 変更年月日は、変更した日を記載する。 5. 変更した理由を詳細に記載する。
5 新たに診療に従事した者	1. 新たに診療に従事した医師、歯科医師の氏名、担当診療科、診療日 及び診療時間を記載する。 2. 診療日は該当する欄に○を記載する。 3. 診療時間は、当該診療日に対応する時間をそれぞれ記載する。 4. 従事年月日は、新たに診療に従事した日を記載する。 5. 変更した理由を詳細に記載する。
6 診療を廃止した者	診療に従事しなくなった医師、歯科医師の氏名、診療廃止年月日、理 由を記入する。

診療所従事医師変更届出書の記載要領

添付書類の記載要領	
新たに従事医師となった医師の医師免許証の写	<ol style="list-style-type: none"> 1. 免許証の写を窓口にて原本照合を行うため、届出時には医師免許証の原本もあわせて持参する。 2. 氏名・本籍地が変更し、免許証の記載事項の書換えがなされている場合、裏面にも記載のある場合があるので、その場合は両面コピーをした写が必要。
新たに従事医師となった医師の履歴書	氏名、生年月日、現住所、学歴、職歴（就・退職の旨を明記する）を記載の上、押印する。
その他	従事医師の変更に伴い診療科目・外来診療日・時間が変更する場合は、あわせて「診療所開設届出事項中一部変更届出書」を提出する。